

第5章 計画の推進

1 計画の推進体制

多文化共生施策や国際化施策を推進するに当たっては、市民のニーズや社会的背景を踏まえた上で、生活を送るのに必要不可欠な分野から計画的かつ継続的に取組を展開していくことが求められます。

また、市の事業だけではなく、市民、NPO法人・ボランティア団体、教育機関、民間事業者、自治会組織等が連携し、本市における多文化共生施策や国際化施策を推進していく必要があります。

【それぞれの役割】

市民	多文化共生における地域づくりの主役は、外国籍市民と日本人市民であることから、両者がお互いの文化を尊重しつつ共に地域社会で生活する隣人として、相互理解を深めながら一緒に活躍していくことが期待されています。
市	多文化共生社会の実現に向けて、本計画を広く周知するとともに、計画に記載された施策の着実な実施、市内関係団体との横断的な協力体制の構築により、多文化共生を推進します。また、市内における多文化共生意識を醸成し、各所属が連携して施策の推進に努めます。
NPO法人・ボランティア団体等	地域における外国籍市民の実態を直接把握し、支援を実施している団体であることから、行政をはじめとした他団体との協働により、市の多文化共生施策の充実に貢献することが期待されています。
教育機関	大学は、多文化共生に関する学術的知見を活かして、行政や関係団体と連携した取組を実施していくことが期待されています。また、外国人留学生に対して高度な教育や生活に関する適切な支援を行うことによって、地域の経済活動の担い手となり得る高度人材を育成・供給することが求められます。 小・中・高等学校等は、外国籍市民児童生徒等の能力に応じた適切な日本語学習や教科学習指導により、不登校・不就学の防止や、地域社会において児童・生徒が孤立することなく生活できるよう支援することが期待されています。 日本語学校は、日常生活や高等教育・就労に必要な日本語能力を習得させることが期待されています。
医療・保健・福祉関係機関	外国籍市民の生命や健康の維持に関わる機関として、言語や文化の違いに配慮した受入れ体制の整備や、健康・福祉に関わる情報提供に努めていくことが期待されています。
民間事業者	外国人労働者の雇用にあたっては、労働関係法令を遵守し適正な労働環境の確保に努めるとともに、外国人労働者の日本語学習等の生活支援の充実に努めていく必要があります。
自治会	地域づくりにおいて中心的役割を果たす団体であることから、外国籍市民の加入促進を図るとともに、地域イベントの実施、積極的参加を促し、日本人市民との交流を深めることにより、多文化共生の地域づくりをすることが期待されています。

2 計画の進行管理と評価方法

本計画を推進するために、P D C Aサイクルを構築し、計画の評価・改善を行います。

また、毎年、各施策や目標値等の実績を把握し、国や県の動向も踏まえながら、計画の分析・評価を行い、必要に応じ、計画の変更や事業の見直しを行います。

3 計画の指標

本計画の達成状況を評価する指標として、以下のとおり指標を設定します。

(1) 基本目標1：外国籍市民への支援の充実

指 標	単位	実績値	目標値 (令和12年度)
日本語教室延べ参加者数(※1)	人	4,423 (令和6年度)	5,000

※1 川越市国際交流センターで実施する日本語教室への外国籍市民の年間延べ参加者数。

(2) 基本目標2：外国籍市民にも暮らしやすいまちづくり

指 標	単位	実績値	目標値 (令和12年度)
川越市の住みやすさ(※2)	%	54 (令和6年度)	60

※2 令和6年度の「川越市多文化共生に関する市民意識調査」における外国籍市民向けアンケート調査項目問2「あなたにとって、川越市は住みやすいところだと思いますか」において、「住みやすい」と回答した割合。

(3) 基本目標3：多文化共生意識を持った市民の育成

指 標	単位	実績値	目標値 (令和12年度)
ボランティア活動者数(※3)	人	3,563 (令和6年度)	3,800
地域で外国籍市民との交流や付き合いがある市民の割合(※4)	%	7.3 (令和6年度)	10

※3 国際交流センター日本語教室ボランティア、通訳・翻訳ボランティア及び外国籍市民国際人材ネット年間延べ活動者数。

※4 令和6年度の「川越市多文化共生に関する市民意識調査」における日本人市民向けアンケート調査項目問6「あなたは地域で外国籍市民との交流や付き合いがありますか」において、「よくある(週1回以上)」「ときどきある(月に1回~数回程度)」と回答した割合。

(4) 基本目標4：姉妹・友好都市交流などの充実

指 標	単位	実績値	目標値 (令和12年度)
海外姉妹都市交流件数(2年間の平均)	件	3.5 (令和5・6年度平均)	4